徹底解説 現代の大工が使う道具・工具・装備

最近の家づくりは、機械ばかり使っているのでは？
いえいえ、そんなことはありません。
手道具も使いながら、大工さんの手で家づくりを進めます。

手道具

昔ながらのものもありますが、
最新の手道具もあります。

墨つぼ
木材を加工するための線を引く道具です。墨の付いた糸を引っ張り、はじくと線が引けます。

鉋
木材の表面を削って整えたり、仕上げる道具です。

鋸
木材を切断するための道具です。

玄能
釘を打つ・ノミを叩くための金づちです。

ノミ（鑿）
木材に穴をあけたり、削る道具です。用途や削り方によって様々な形があります。

さしがね
材木などの長さを測るL字型をした道具で、複雑な形の加工ができます。

コンベックス
直立性に優れた薄い金属製の巻き尺です。

水準器（水平器・レベル）
地面に対する角度を確認する道具です。

バール
「てこの原理」を利用して、釘を抜いたり、接合したものを引き離すための道具です。

下げ振り
糸の先におもりが付いていて、柱や壁の垂直を調べるために使う道具です。

作業用品

脚立
持ち運びできる踏み台で、色々な高さがあります。

掃除機
木くずなどが残らないよう、作業終了時等に現場の掃除をします。

大工道具を積んだ自動車

大工さんの仕事場所は、いつも同じではありません。どこにでも移動して仕事ができるよう、大工さんの車には現場で使う道具がたくさん積まれています。使いやすく、揺れても崩れないように棚やコンテナなどを使って整理されています。

電動・エアー工具

簡単に作業しているけど、結構重たいんだよ！

電気や空気の力を使い、効率的に作業を進めます。

インパクトドライバー
打撃による力を利用して、強力にネジを打ったり、ボルトを締めるための道具です。

丸ノコ
丸いノコギリの刃を高速回転させて、材料を切断するための道具です。

レーザー墨出し器
作業の基準となる水平・垂直のレーザー光を、壁などに映し出す道具です。

エアー釘打ち機
圧縮した空気の力で、釘を打つ道具です。

タッカー（電動）
コの字型の針を打出し、木材等に紙や布、網などを固定するための道具です。電動以外にエアータッカーもあります。

エアーコンプレッサー
エアー釘打ち機などのエアー工具に圧縮した空気を送り出す道具です。

大工の服装

作業服
動きやすく、丈夫な素材で、木くずなどが入らないよう夏でも長袖です。

ヘルメット
高い場所での作業や物が落ちてくる場合に備えています。

フルハーネス型安全帯
高い場所での作業では必ず安全帯をつけています。

腰袋
道具や釘などを持ち運ぶためのケースです。

手袋
手だけでなく木材を保護するため作業に応じて手袋をつけます。

作業靴
先端部が鋼板や硬いプラスチックでできていて、重いものや釘から足を守ります。

ユニフォームがある会社もあるよ。